2023 年 1 月号

静岡県環境アセスメント協会 会報誌

新年あけましておめでとうございます。
2023 年の新しい年を迎え、今年一年の皆さまのご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

本年は、「新しい日常=ニューノーマル時代」が本格的に始まり、また、平和で持続可能な世界を築く上で、極めて重要な1年となります。

私たち、静岡県環境アセスメント協会の 6 社は、 静岡のより良い未来と成長を作り出すために、地球環境と地域社会の多様性、持続性の向上に貢献してまいる所存です。

なにとぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いもうしあげます。

静岡県環境アセスメント協会
理事長 河合恒一

令和4年活動報告

令和4年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、「ウィズコロナ」に向けて一歩前進した年となりました。
本協会で毎年参加している「麻機遊水地フェスタ」は中止でしたが、「麻機クリーン作戦」は実施、協会の理事会・総会も対面で実施することができました。
県職員の技術研修講師、環境保全セミナーは会場にて開催することができました。

麻機遊水地における外来種防除活動

11 住み続けられるまちづくりを　15 陸の豊かさも守ろう　17 パートナーシップで目標を達成しよう

2022 年 5 月 21 日、麻機湿原を保全する会主催、静岡県土木事務所、静岡市役所共催による麻機遊水地クリーン作戦に参加しました。あいにくの雨の中の開催となりましたが、静岡県環境アセスメント協会からは 20 名が参加し、当協会の専門性を生かして、特定外来生物の防除活動を行いました。

特定外来生物の防除活動

麻機遊水池第3工区での外来種駆除活動（特定外来生物オオキンケイギク等）も、2014 年開始から 8 年目（作業なしの年を含む）を迎えました。
静岡県環境アセスメント協会が駆除担当するエリアでは、近年ではオオキンケイギクの個体数が減りつつあります。

作業前の状態の比較　左:2016 年　右:2022 年（今回）

ヒルザキツキミソウ

オオブタクサ

ナガエツルノゲイトウ

雨の中
おつかれさま
でした！

外来種防除活動 2022 年 5 月 ※周囲の写真は今回駆除した主な外来種

環境保全セミナー

　2022年 12 月14日、静岡県環境アセスメント協会および静岡県環境保全協会、静岡県との共同開催により環境保全セミナーを開催しました。
　今年度はコロナ禍ではありましたが、会場で開催しました。セミナーは、建設コンサルタント関連や工場等の民間企業をはじめ、県・市町の環境関連担当者に申込いただき、参加者数は 42 名でした。
第 15 回目の開催となります。

講演1 「水・大気環境行政の現状と課題」

　環境省 水・大気環境局総務課 政策企画官 清水延彦氏より、水質汚濁・海洋保全、大気汚染・悪臭・騒音、土壌・地下水に関わる環境行政について、ご講演頂きました。

講演２「地域と共生する再生可能エネルギー導入に向けた環境省の取組」

　環境省 大臣官房環境影響評価課 課長補佐 森田紗世氏より、再生可能エネルギー導入等について最新の情勢を踏まえた環境影響評価の動向、環境省の取組について、ご講演頂きました。

河合理事長の挨拶

会場の様子

静岡県環境アセスメント協会の活動の歴史

静岡県環境アセスメント協会は、1986 年8月7日に、静岡県内の建設コンサルタントや環境測定・分析企業が集まって、健全で豊かな環境の維持と、環境アセスメント制度を普及することを目的として設立されました。それから36年を経て、現在静岡県内 6 社が参加・連携し、県内各地域の活性化につながる環境保全活動を行っています。

年	国・静岡県の主な動向	静岡県環境アセスメント協会の主な活動
1986	• 環境影響評価実施要綱について（環境庁企画調整局長通知）	• 静岡県環境アセスメント協会設立
1987		• 焼却場・し尿場環境影響評価技術指針案作成
1988		• 静岡県環境影響評価技術指針案の作成
1991		• 環境影響評価技術マニュアルの作成
1992	• 静岡県環境影響評価要綱施行 • 絶滅のおそれのある野生動物の種の保全に関する法律制定	• 静岡県環境影響評価要綱説明会開催
1993		• リモートセンシングセミナー開催
1994	• 環境影響評価制度総合研究会発足	• 環境創造シンポジウム開催
1995		• 静岡県環境影響評価要綱技術説明会開催 • 静岡県環境影響評価技術指針の手引き作成
1996	• 今後の環境影響評価制度の在り方について • 静岡県環境基本条例制定	• 静岡県環境基本計画「中間検討案」への意見書提出
1997	• 環境影響評価法公布	• 環境影響評価法に関するシンポジウム開催
1998	• 環境影響評価法施行規則公布 • 環境影響評価法に基づく主務省令公布	• 静岡県における環境影響評価制度の在り方についての意見書提出
1999	• 環境影響評価法全面施行 • 静岡県環境影響評価条例施行	• 静岡県環境影響評価条例セミナー開催 • 静岡県環境影響評価技術指針説明会開催
2002		• 環境フェア出展
2003	• 静岡県版レッドリストの公表	• 静岡県版レッドリスト説明会開催
2004	• まもりたい静岡県の野生生物　県版レッドデータブック発行 • 静岡県版レッドリストの更新	• 静岡県版レッドデータブック説明会開催 • 環境・森林フェア出展
2006		• 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2007		• 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2008		• 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2009		• 環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2010	• 静岡県希少野生動植物保護条例の制定	• 環境・森林フェア出展
2011	• 環境影響評価法改正公布 • 静岡県希少野生動植物保護条例の施行	• 環境保全セミナー開催
2012		• 環境保全セミナー開催
2013	• 改正環境影響評価法完全施行	• 環境保全セミナー開催
2014		• 麻機遊水地フェスタ（環境学習会開催） • 環境保全セミナー開催
2015		• 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） • 環境保全セミナー開催
2016	• 第３次静岡県環境基本計画の見直し • ふじのくに地球環境史ミュージアム開館	• 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） • 30 周年記念事業（式典、講演会） • 麻機遊水地フェスタ出展 • 環境保全セミナー開催
2017	• 静岡県版レッドリスト全面改訂	• 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） • 麻機遊水地フェスタ出展 • 環境保全セミナー開催
2018		• 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） • 麻機遊水地フェスタ出展 • 環境保全セミナー開催

年	国・静岡県の主な動向	静岡県環境アセスメント協会の主な活動
2019	• 環境影響評価法施行令の一部改正の公布 • 静岡県版レッドデータブック【動物編】公表	• 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） • 環境保全セミナー開催
2020	• 静岡県版レッドデータブック【植物編】公表	
2021		・環境保全セミナー開催（オンデマンド）
2022	• 静岡県盛土等の規制に関する条例施行	• 麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） • 環境保全セミナー開催

（株）環境アセスメントセンターの業務紹介と CSR

令和4年の弊社の業務の一部、CSR 活動をご紹介します。

【業務紹介】富士山麓外来植物撲滅大作戦Ⅰ　～富士山を外来種から守ろう!～

2022 年 7 月 3 日、静岡県裾野市にある水ヶ塚駐車場において、「外来植物撲滅大作戦Ⅰ～富士山を外来種から守ろう!～」（主催　静岡県、ふじさんネットワーク）が開催されました。

除去作業の説明

本活動には、大人・子ども合わせて 16 名が参加し、ハルザキヤマガラシを中心に、ムラサキツメクサ、シロツメクサ、ヒメスイバ、ヒメジョオン、ハルジオン、セイヨウタンポポの 7 種の外来植物を計 14.9kg 除去しました。

作業状況

弊社の植物調査班が、外来植物に関する技術指導（観察、除去活動）を担当し、その映像資料等が、テレビ、ネットニュース及び新聞で報道されました。

- ・2022 年 7 月 4 日　テレビ静岡 NEWS
- ・2022 年 7 月 4 日　Yahoo!ニュース
- ・2022 年 7 月 5 日　岳麓新聞

作業後は靴底を洗浄し、外来植物の種子拡散を防止

【CSR】麻機遊水地（浅畑川）における外来種防除活動

　静岡県アセスメント協会として参加している麻機遊水地クリーン作戦や、業務でも深い繋がりのある麻機遊水地において、外来種駆除防除活動を行いました。昨年に引き続き２年目の実施となります。

　今回、防除の対象としたナガエツルノゲイトウ、オオフサモは、特定外来生物に指定されている植物です。

　繁殖力が強く、生態系に被害を及ぼす恐れがあり、さらに水面を覆いつくし河川の流下阻害を招く恐れがあるとして、各地で防除対策が実施されています。

オオフサモ

ナガエツルノゲイトウ

実際の除去作業

ブルーシートを敷いて
作業を始めます。

除去作業中
腰まで水に浸かって重労働です。

除去した植物の袋詰め
拡散防止のため、袋を２重にして
ごみ焼却場に持ち込みます。

頑張ったメンバーで記念撮影
お疲れ様でした！

こんなにきれいになりました!!

オオフサモ、ナガエツルノゲイトウとも繁殖力が強く、除去作業を行っても残った茎や根から活発に再生し、すぐにまた繁茂する植物です。年１回の除去作業ではなかなか根絶までは難しいですが、根気よく継続することで変化が望めるかもしれません。

株式会社サイエンスの業務紹介

弊社は『環境における医師となる』を合言葉に、安全で豊かな環境を保全するため、信頼のおける技術力で地域に貢献する企業を目指しています。以下に弊社業務とその一部の例、CSR 活動についてご紹介します。

業務紹介

環境アセスメントに係る、自然環境調査・生活環境調査及び、水質・土壌・大気等の各種環境分析を行っています。

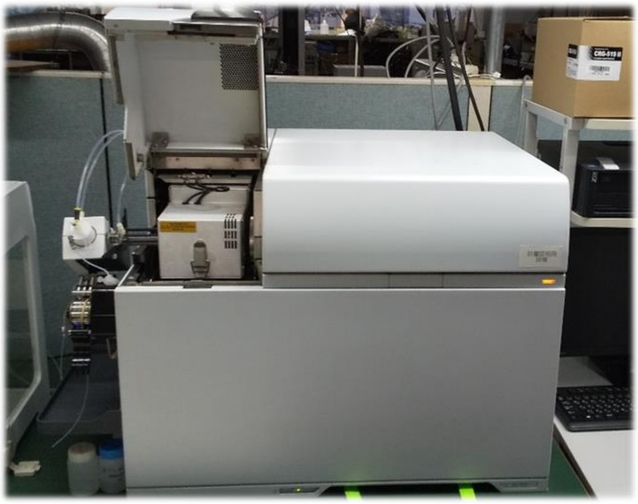
計量証明

- 水質分析（河川水・地下水・事業場排水　等）
- 煤煙測定
- 騒音・振動測定

環境調査

- 底質調査
- 産業廃棄物分析（燃え殻・汚泥・廃塗膜・PCB　等）
- アスベスト調査
- 土壌汚染状況調査
- 悪臭調査
- 化学物質の濃度測定（シックハウス測定）
- 温泉分析
- 林地開発許可に伴う希少野生生物調査
- 希少植物の移植作業

▲河川水の採水風景



▲ICP-MS
金属類の微量分析を行うことができます

希少植物の移植作業

林地開発許可に伴う希少野生生物調査により希少種が見つかった場合、保全が必要となります。対策については施主様へご提案をさせていただいていますが、中でも植物については弊社で移植作業も行っております。それぞれの種に適した生育環境を選定したうえで移植を実施し、モニタリングを行って定着の確認をします。実際にこれまでにもキンランやシランなど、様々な植物の移植作業を行ってきました。

▲キンラン
静岡県レッドリスト：NT※
環境省レッドリスト：VU※

▼シラン
静岡県レッドリスト：NT※
環境省レッドリスト：NT※

※ NT:準絶滅危惧種
VU：絶滅危惧Ⅱ類

地域の有志活動への参加

三保海岸のゴミ拾いや下草刈り、不用品を持ち寄って持ち帰る掘り出し物市のボランティアスタッフなどに参加しました。地域の様々な活動に参加することで、地域とのつながりも大切にしています。

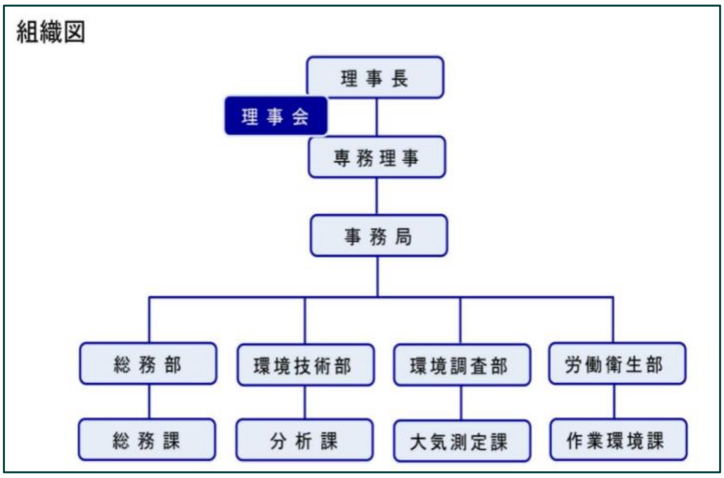
（一社）静岡県産業環境センターの業務紹介

健康で明るい地域社会と健全な産業の発展を目指して

表題の言葉は、当法人の定款に謳われた目的です。当法人は事業活動に伴って生ずる様々な環境問題を調査、測定、分析、評価し、環境の保全、向上、改善を推進する機関として、昭和 47 年に地域の産業界と行政機関が中心となり静岡労働基準局（現静岡労働局）の許可を受け設立されました。

皆様方から格別なご愛顧を賜わり運営は順調に推移し、永年に亘る技能の研鑽とノウハウの蓄積がもたらす高度な技術を駆使したデータとコンサルティングは、高い信頼を得ています。

歩みを止めることなく更に努力を重ねると共に、産業の進歩にあわせ日々複雑化する環境問題に対応すべく、新技術の開発にも力を注いでまいります。



地球環境保全

私たちは以下の事業を通じて、地球環境保全への貢献を目指しています。

・大気
　ボイラー、焼却施設などの排出ガス測定
　一般環境大気測定

・水質
　工場排水分析
　河川水質分析
　地下水水質分析
　浄化対策支援

・土壌
　土壌汚染調査
　土壌ガス調査

・騒音
　工場、建設工事、道路騒音測定
　低周波音測定

・振動
　工場、建設工事、道路振動測定

・悪臭
　発生源・環境等臭気指数・物質濃度測定

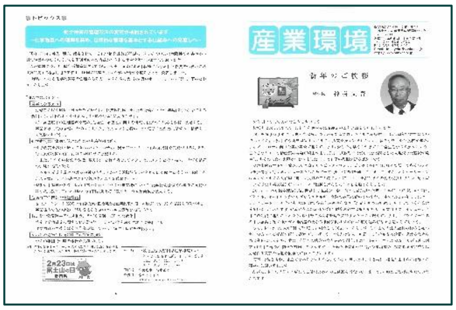
・産業廃棄物
　　含有・溶出試験
　　引火点試験
・環境アセスメント
　　廃棄物中間処理施設等生活環境影響調査
　　大規模小売店舗立地法関連調査
　　環境影響評価
・環境コンサルティング
　　大気汚染防止対策
　　騒音・振動対策
　　悪臭防止対策

労働衛生

・作業環境測定
・シックハウス関連調査
・局所排気装置定期自主検査
・特定建築物石綿含有建材調査
・労働衛生（工学）コンサルティング

教育

・環境情報セミナー
　定時総会の開催後に記念講演会として環境情報セミナーを行っています。
・労働安全衛生教育の講師派遣
　労働安全衛生教育の講師派遣の事業としまして、静岡県労働基準協会連合会等各種団体や民間企業が主催する安全衛生教育等の講師として、労働衛生（工学）コンサルタント及び作業環境測定士を派遣しています。
・産環セミナー
　労働安全衛生及び環境保全に関する教育及び指導の事業として、労務や環境の管理者及び実務者を対象とした以下の研修会を行っています。
①労働安全衛生研修会
②騒音・振動測定実務者研修会
③悪臭測定実務者研修会
・機関誌「産業環境」発行
　安全衛生及び環境に係る法令等の改正や環境に関連する最新技術等の情報を収集し、機関誌として年2回発行しています。



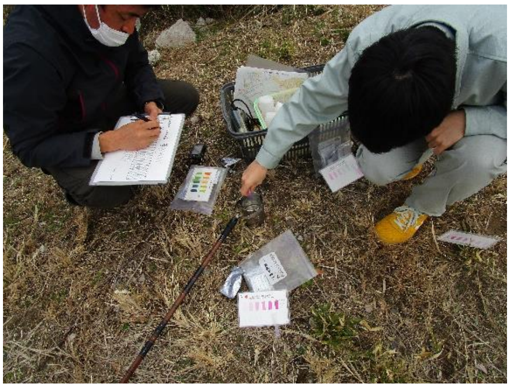
静岡コンサルタント㈱の業務紹介と CSR

弊社では、事業による環境への影響に配慮し、専門家や地元 NPO と協働した自然環境調査・環境に配慮した工法の提案を行っています。取り組んでいる業務を紹介するとともに、地域の清掃活動、職場体験の受け入れなどを通じて、地域貢献のために下記の取り組みを実施しています。

松毛川自然環境調査

三島市に位置する松毛川（沼津市では灰塚川）は、昭和初期の狩野川の堤防工事により残された三日月形の止水域で、配慮すべき生物が生息しています。事業による影響を出来る限り軽減する対策を検討するため、自然環境調査を継続して実施しています。

松毛川



水質検査

生態調査

境川河川改良

三島市・清水町の間に位置する境川の護岸整備では、周辺の境川・清住緑地、丸池公園と一体的な整備を行いました。

生物の良好な生息・生育環境を守るため最低限の改変にとどめ、整備後に河川内の植生を復元するため、ミシマバイカモやミクリ等の既存植物を移植・保護し、完成後に定植するミチゲーション工法を提案しました。

中学生・高校生の職場体験

　毎年近隣中学校・3 校、高校・2 校を受け入れています。また 2022 年には、高校生の探求授業の一環として地元企業を訪問し、自分の地域への関わりや進路選択への考えを深める企業見学ツアーの対応も行いました。職場体験では、地図情報システムを使って自宅までの地図作成や CAD や 3D ソフトを使用しての構造物設計など、「地図に残る仕事」の体験をしてもらいます。

　また、測量の現場体験をしていただくこともあります。社会人としてのマナーやあいさつの仕方も学んでもらいます。

高校生の企業見学ツアー受け入れ

設計ソフト体験

地域清掃活動

楽寿園清掃

　三島地区環境保全推進協議会主催の楽寿園清掃へ年 2 回参加の他、地域清掃活動へ積極的に参加しています。
また 2020 年に沼津土木事務所・三島市とリバーフレンドシップ協定を結び、大場川の清掃活動も行っています。

大場川清掃

献血活動

　春と秋の年 2 回、本社駐車場にて、血活動を実施しています。毎回、若手からベテランまで多くの社員が参加しています。

(株)東日の業務紹介とCSR

50年の実績から夢ある100年へ
総合建設コンサルタント
株式会社　東日

弊社では環境調査の一環として、希少な動物や植物等の調査のほか、施設整備に伴い影響する既存樹木の移植等、保全対策の可能性を探る調査を行っています。

ここでは弊社が実施している環境調査の一例をご紹介するとともに、地域貢献のための取り組みを紹介します。

既存樹木の保全対策調査

津波対策として行われている牛臥海岸防潮堤工事に伴い、隣接する沼津御用邸記念公園（国の名勝に指定されている「旧沼津御用邸苑地」を含む）にて、海岸沿いの松林が工事に影響する可能性があるため、移植または残置が可能か判断し、その対策を検討するための調査を行いました。

調査は、生育状況を見る樹木診断調査を実施するとともに、大径木は根の張り方等を見る根茎調査や土壌調査を行い、その可能性を図るための調査を行いました。

海岸沿いの松林

根茎調査

大径木の根の状況

CSR活動

土木の日

継続して、静岡県交通基盤部主催「土木の日」関連イベントに（一社）静岡県測量設計業協会のスタッフとして「土木の日 in 沼津港」の測量体験ブースに参加し、江戸時代に日本最初の実地測量による国土の地図（「大日本沿海輿地全図（だいにほんえんかいよちぜんず）」を作成された伊能忠敬氏の導線法を模した参加者による体験型のイベント（5m・7m・10m の長さを補足で測り、その結果を測量機器で確認する）を通じ、測量を身近で楽しく感じていただくよう取組んでいます。

土木の日イベント（令和4年 11 月19日）

河川清掃

清掃活動

沼津市主催の「フェスタ・ゴミ・IN千本浜」への参加の他、道路、公園および緑地等の公共施設においてごみ拾いや花壇の手入れ・除草等の環境美化活動に取り組む「ぬまづまちピカ応援隊」へ参加し年2回沼津市大岡地内を流れる沼津市管理河川の清掃活動を行う等、身近な環境保全活動に社員一同積極的に取り組んでいます。

狩野川連合総合水防演習・広域連携防災訓練

当社では災害時、地域コンサルタントとしてどのような形で地域に貢献できるのか考え、日々技術向上を目指し迅速かつ安全・安心な災害対応ができるよう取り組んでいます。そうした中、平成 29 年 5 月、国土交通省中部地方整備局・静岡県が中心となり、過去最大規模の水防演習・広域連携防災訓練に参加させて頂きました。そこではドローンによる被災状況調査並びにこの調査画像をメイン会場へ送信する役割をさせて頂いたことは大規模水害時の防災体制への取り組みとして有意義な経験となりました。

ドローンによる被災状況調査訓練

義援金活動

義援金ボックス

大規模災害など生じた際には、被災された方々などへの一助とならんことを願い、社内有志による発案をもって義援金ボックスを設け、従業員からの支援を募り、（公財）静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団を介し、日本赤十字社静岡県支部などへ寄託する活動を継続的に行っています。

・令和 4 年 9 月台風第 15 号
・令和 3 年 7 月熱海市伊豆山逢初川土石流災害（熱海市）
・令和 2 年 7 月豪雨
・令和元年東日本台風

献血活動

健康であることへの感謝の気持ちと地域社会への恩返しの気持ちを込めて当社創業 50 周年時の平成 26 年より継続して行っています。

献血協力（本社駐車場にて）

地域イベント活動への参加

富士マラソンフェスタ

新東名高速道路竣工前に開催された、同高速道路上をコースとする「ふじのくに新東名マラソン」や、モータースポーツの聖地「富士スピードウェイ」で開催された、雪景色をした雄大な富士山を眺め走る「富士マラソンフェスタ」などの地域イベントに参加したほか、従業員の自発的な社会参加として、地域社会における、子供たちのスポーツ活動などへの協力を促しています。

(株)フジヤマの CSR と環境配慮に対する取り組み

今回はフジヤマの CSR 活動を通じて、弊社が取り組んでいる環境配慮の一例をご紹介します。

「ホタルも棲める良い自然」プロジェクト

2014 年から浜松公園緑地協会と協賛して浜松市南区の緑化推進センター(通称:みどり～な)において、「水辺の環境教室」を定期的に開催しています。当日は、藤山静雄信州大学理学部名誉教授(フジヤマ顧問)より、生物や環境、生態系の講話があり、それから家族単位で昆虫や水生生物の採取・観察を行いました。採取をしたあとは、室内に戻って採取した昆虫や植物を調べて結果発表を行いました。

イメージキャラクター
はまほたくん

みんなで昆虫採集。トンボは予想以上に速くてビックリでした

こんな虫見たことない。大発見?!

中田島砂丘カワラハンミョウ生息地の外来種除草

毎年、中田島砂丘内のカワラハンミョウ生息地にて、外来種の除草作業を行っています。カワラハンミョウは海岸砂丘や大きな河川の河原に生息していますが、現在日本各地で生息地が失われつつあり、絶滅が危惧されている昆虫です。生息地の外来種の除草は、静岡県職員による説明を受けて作業にあたります。初めて参加する新入社員は、最初は周りに聞きながら、慣れてくると少し楽しそうに、コマツヨイグサやオオフタバムグラを抜いていきます。毎回参加して、少しずつ変化していく環境を見るのは楽しみでもあります。私達の活動は小さなものですが、今後も保全活動に取り組んでいきたいと思います。

いつもご指導いただきありがとうございます

お疲れ様でした!

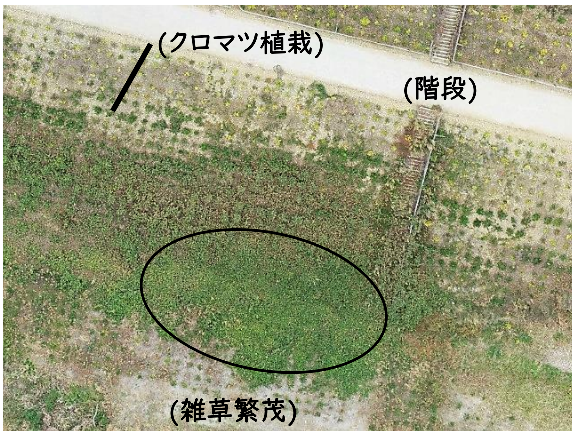
しずおか未来の森サポーター

弊社は2010年から静岡県と「しずおか未来の森サポーター協定」を結び、遠州浜生活環境保全林 50 ヘクタールにおいて森づくり活動を行っています。毎年の活動では、園路パトロールや周辺清掃、松枯れの被害状況調査などを行っています。近年ではドローンを活用し、効率的なモニタリングと除草作業への提言を図っています。

航行ルートをプログラムした小型ドローンを飛ばします。自律制御で等間隔に空撮します。

防潮堤と遠州浜生活環境保全林を斜め撮影

ドローンによる高解像度空撮によって、防潮堤法面に植樹したクロマツ幼樹の状況と、雑草の繁茂状況がわかります。また、保全林のなかにある松枯れもわかり、効率的なモニタリングさらには維持管理への提言がしやすくなりました。



静岡県環境アセスメント協会　会員一覧

株式会社　環境アセスメントセンター

〒420-0047 静岡市葵区清閑町 13 番 12 号　Tel054-255-3650　Fax054-253-7891
環境アセスメント／動植物・生態系調査／環境・防災地質調査／生活環境調査／環境基本計画
地球温暖化対策実行計画／生物多様性地域戦略／環境教育／適応計画

株式会社　サイエンス

〒424-0812 静岡市清水区小芝町 4-13　Tel054-361-0200　Fax054-361-0202
生活環境調査／自然環境調査／影響予測・総合評価/環境計量証明（大気・水質・土壌・悪臭・騒音・振動）
作業環境測定

一般社団法人　静岡県産業環境センター

〒431-2103 浜松市北区新都田一丁目 4 番 6 号 Tel053-428-3430　Fax053-428-3447
環境調査／環境計量／影響予測／総合評価環境コンサルティング／環境管理計画／作業環境調査
エネルギー資源の有効活用

静岡コンサルタント　株式会社

〒411-0804 三島市多呂 128 番地　Tel055-977-8080　Fax055-977-8600
建設コンサルタント／環境調査・影響予測・総合評価・測量・地質調査・補償コンサルタント／民間開発
都市計画・区画整理・交通計画／道路・橋梁・上下水道他土木設計／施工管理／農村整備／公園整備

株式会社　東日

〒410-0022 沼津市大岡 2240-16　Tel055-921-8053　Fax055-924-8122
環境調査／影響予測・総合評価／道路設計／橋梁設計／治水対策／土砂災害対策／上下水道
行政支援／公園・面整備／地質／測量／補償／地理情報システム／民間開発

株式会社　フジヤマ

〒430-0946 浜松市中区元城町 216-19　Tel053-454-5892　Fax053-455-4619
環境アセスメント／環境調査／保全対策／民間事業／史跡整備・文化財活用／農業土木
航空写真測量／地域計画／地形・地質調査／建設コンサルティング／設計・施工監理

発行　2023年 1 月
静岡県環境アセスメント協会　〒420-0047 静岡市葵区清閑町13－12
TEL054-255-3655　HP:http://www.habi.ne.jp/sea